

::::知的財産推進計画の実施状況::::

推進計画の政策課題		実施状況 (主要なもの)	関連法案の状況
創造	○ 大学等における知的財産の創造の推進	☑ 全国43大学において知的財産本部の設置を支援。 ☑ 大学特許の海外出願に対する経費を支援 (海外出願の支援件数は1000件増の見込み)。 □ 大学等における知財の創造及び活用のための必要な費用の確保・人材育成等について専門調査会で検討中。	
保護	○ 知的財産高等裁判所の創設	☑ 2005年4月に知的財産高等裁判所を創設。 ☑ 知財訴訟における侵害立証の容易化	➡ 知的財産高等裁判所設置法案 (今国会で審議中) ➡ 裁判所法等改正法案 (今国会で審議中)
	○ 特許審査の迅速化	☑ 「特許審査迅速化法案」を今国会に提出。 ☑ 任期付審査官98名を2004年度採用予定。 □ 特許審査迅速化の中長期計画を検討中。	➡ 特許審査迅速化法案 (今国会に提出済み)
	○ 模倣品・海賊版 (二セ物) 対策の強化	☑ 権利者に対する二セ物の輸入者等情報の開示。 ☑ APEC 閣僚会議で「知財包括戦略」を宣言。 □ 二セ物対策強化について専門調査会で検討中。	➡ 関税定率法等改正法案 (本年3/31 成立、4/1 施行)
	○ 医療関連行為の特許保護の在り方	□ 専門調査会において検討中。	
活用	○ 知財管理、活用のための知財信託 ○ 知財による資金調達	☑ 知財を対象とする信託業を可能とするため、受託財産の対象に知財を追加。 □ 知財権担保融資及び知財流動化促進事業に対する財政投融資による支援 (日本政策投資銀行)。 □ 先端技術の開発により得られた知財を活用した国際標準化の推進。 ☑ 倒産時等における知的財産のライセンシーの保護。	➡ 信託業法案 (今国会に提出済み) ➡ 破産法案 (今国会に提出済み)
コンテンツ	○ コンテンツビジネスの飛躍的拡大	☑ コンテンツ専門調査会において振興政策を決定。 ☑ 音楽CD等の還流防止措置を導入、書籍について貸与権の付与、著作権法違反の罰則強化。	➡ 著作権法改正法案 (今国会に提出済み) ➡ コンテンツ促進法案 (議員立法、今国会に提出済み)
人材育成	○ 知財専門人材の養成	☑ 全ての法科大学院で知財法に関する授業科目を開設。 □ 知財法を司法試験の選択科目にすることについて検討中。	
	○ 知財保護に対する国民意識の向上	□ 知財推進計画の説明会を全国で116回実施 (参加者数約18,000人)。 □ 消費者による知的財産の保護への配慮。	➡ 消費者保護基本法案 (議員立法、今国会に提出済み)

地方公共団体における知的財産の取組み

